



8/27(木) 3年生 受験対策 外部講師による模擬面接を実施しました。

しばらく1・2年生の記事ばかり続いていました。3年生は受験体制に入ってしまうと、動きのある活動がなかなか……。今回、久しぶりに3年生の様子を紹介します。

当日は、就職組と進学組に分かれて、それぞれ「その道」を熟知する外部の方々からご指導いただきました。就職組をご指導くださったのは、いちき串木野市ロータリークラブ13人の皆さま。「こんな人材がほしい」という



経営者ならではの視点で、熱い思いが込められたアドバイスをたくさんいただきました。

進学組の指導は、Training Office代表の宮崎照行氏。高校生の職業啓発事業に関わっておられる宮崎氏の説明や助言は論理的で、生徒のみならず私たち教師陣にとっても、大変勉強になりました。

どちらの組も、多くの生徒たちがかなり緊張していた様子。個々の持っている魅力が、十分に伝わっていないという印象を持ちました。今回、指摘された点を、残された時間で修正してくださいね。



9/1(火) 2学期初日 暑さ対策……校長室からオンラインで始業式を行いました。

生徒会新執行部体制がスタート！

生徒会役員任命式を行いました。生徒会長に選出された出来純菜さん(串中出身)をリーダーとして、生徒会が今後ますます活性化することを期待します。2学期の大きなミッションはなんと言っても「文化祭」。今年度の文化祭テーマは「君も串高で Smile with me!!」なのだそうです。



校長講話ではこんな話をしました。

- 串高1分動画作成の際に、生徒からお願いされて発した Smile with me. が文化祭のテーマに。改めて、この言葉の意味を考えてみたい。
- Smileとは表情、心の表れだ。相手に命じて、Smileを一方向的に求めるというのはあり得ない話。with meと言う以上は、まず自分が「笑顔になろうとする」ことが大前提だ。
- そのために必要なのは、まず自分が幸せになるようなアクションを起こすこと。自分の力で得られた達成感は何にも代え難い。やらされるという気分ではダメ。楽しんでしまおう。
- あと、失敗を恐れないこと。とはいえ、失敗ばかりでは心が折れてしまう。スモールステップで、自分の成長を認める機会を作りなさい。その積み重ねが自信につながっていく。
- 次に、どうしたら相手を幸せにさせられるか考えよう。相手の話を聞く、認める、声をかける、感謝の気持ちを持つ。相手の立場に立って考え、「相手がやってくれる」ではなく「自分に何ができるか」を考えてみよう。
- つまり、Smile with me. には、単に「いっしょに笑顔になろう」ではなく、「私もあなたの笑顔を作る一人になろう」というクリエイティブで深い意味があるのだと思う。自身の行動が、誰かのSmileにつながっているか、という視点を持ってほしい。逆に、自身の行動が誰かの悲しみや苦しみにつながってはならないのだ。



生徒会役員、校歌斉唱のようす